

# 令和8年度 基本方針

課名	教育総務課
職・作成者	課長 近藤 芳生 課長補佐 武石 明彦

## 1. 本年度の目標

- 1 「子育てするならやっぱり見附」となるような教育環境の推進を図ります。
- 2 安全安心で快適に学習できる学校施設の整備に取り組みます。
- 3 安全安心な学校給食の提供と、学校給食費の保護者の負担軽減に取り組みます。
- 4 適切な進捗管理を行い、チームとして業務を遂行します。

## 2. 目標達成の課題

- 1 見附市学校適正配置計画に基づいた学校再編を着実に推進する必要があります。
- 2 安全安心で快適に教育活動ができる学校施設に向けた計画的な整備を行います。
- 3-1 安全安心でコスト削減を両立した給食センターの運営体制の継続と学校給食の質の維持を図る必要があります。
- 3-2 学校給食費の公会計化の実施と全ての児童・生徒への負担軽減への取り組みを行う必要があります。
- 4 困難度の高い事業の実施予定が多いため、職員全体の協力と計画に沿った進捗管理が必要です。

## 3. 重点施策

- 1-1 学校適正配置計画に基づいた学校再編を進めていくうえで必要な取り組みの具体的な内容について、年次的に整理し計画的かつ組織的に取り組みが可能となるよう工程を整理します。
- 1-2 学校再編に伴い遠距離通学となる児童・生徒の通学手段の確保の具体的な検討を行います。
- 2-1 名木野小長寿命化改良工事（体育館）を早期に発注し、特別支援学校の渡り廊下の新設と同時に適切な工事監理を行い、年度内の竣工を目指します。
- 2-2 各校においても安全・安心な教育環境を維持できるよう蛍光灯からLEDへの入替、空調整備の更新し、財源として国費等の確保に努めます。
- 3-1 給食センター調理業務委託と民間利用（賃貸借契約）の更新の準備を行います
- 3-2 無償化・負担軽減の実施に伴い、学校と連携を図り適正な事務処理を行うとともに、多子世帯等への補助金交付事務を実施します
- 4 適切な業務分担と職員間の協力体制をつくり、室・係の垣根を越えて連携し、チームとして業務に取り組むことができるよう進捗管理を行います。

※ 記載は簡潔にお願いします。